



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA**  
 CHARTERED 1986.4.7

2024  
 12  
 No.460

第1例会: 毎月第2木曜日18:30~ 第2例会: 毎月第4木曜日18:30~ 会場: YMCA東山荘 TEL: 0550-83-1133/FAX: 0550-83-1138  
 〒412-0024静岡県御殿場市東山1052(公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>  
 OFFICE: YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL: tozanso@ymcajapan.org

会長: 杉山 博恵 副会長: 杉山 将己 書記: 小野麻利子 会計: 山本 光子 監事: 杉山 将己



国際会長主題” Together for a Better World” 「より良い世界のために、共に」  
 アジア地域会長主題” Be the light for change” 「変革のための光となろう」  
 東日本区理事主題 「ワイズの方向を見極める」  
 富士山部部長主題 「たゆたえども沈まず」  
 御殿場クラブ会長主題 「活発な奉仕活動によりワイズの理念を広めよう」  
 御殿場クラブ活動方針

1. 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
2. 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
3. 健全なる青少年の為に、YMCAと共に力を注ぐ。
4. DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
5. EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。



御殿場・富士五湖クラブ 合同例会

司会 大割克美Y,s・内海昭美Y,s

1. 開会の言葉 司会
2. 開会点鐘 杉山会長・原会長
3. ワイズソング 一同
4. ワイズの信条 一同
5. 聖句について 森田義彦Y,s
6. 会長挨拶 杉山会長・原会長
7. ゲストビジター紹介 杉山博恵会長
8. 食前感謝 川上秀範Y,s
9. コンサート 尾崎様ご夫妻
10. 親睦会 (ゲーム・プレゼント交換など)
11. 誕生日・結婚記念日祝い 各自
12. スマイル・YMCA基金報告 山本光子Y,s
13. 閉会の言葉 司会
14. 閉会点鐘 杉山会長・原会長

《今月の聖句》

マタイによる福音書 2章16節  
 さて、ヘデロは占星術の学者たちに  
 だまされたと知って、大いに怒った。  
 そして、人を送り、学者たちに確かめておいた  
 時期に基づいて、ベツレヘムとその周辺一帯にいた  
 二歳以下の男の子を一人残らず殺させた。



《聖書の意味》

日本でも市民権を得たクリスマスである。  
 キリストの生誕を祝う時であるが、その背景では  
 恐ろしいことが起こっていたことを知っている人は  
 少ない。

12月お誕生日 おめでとうございます!

- 23日 秋田 敬 Y,s  
 24日 若林 洋平 Y,s



12月結婚記念日の方 おめでとうございます!

【BFだより】

- ・ビールやジュースを飲んだら  
 プルタブを外しましょう!
- ・手紙が来たら切手を切り取りましょう!



【11月例会報告】

在籍数	13名	メネット	0名	スマイル報告	18,000
出席者	10名	コメント	0名	スマイル累計	1,055,920
メキップ	名	ゲスト	0名	YMCA基金	1,631
出席率	77%	ビジター	0名	YMCA累計	237,472
修正出席率	%	出席者		BF活動切手	
		合計	10名		

## 11月例会報告

小野 麻利子

11月14日(木) 佐野恵美Y,sの司会で開始。 杉山会長の点鐘、ワイズソング、ワイズの信条と続き、森田Y,sの聖句について本当の豊かさとは？昔は物が無くても生きる勢いがあった。物質的な豊かさでなく、心の豊かさが大切とお話でした。

次に会長挨拶では、12月クリスマス例会の進め方について、皆さんに問いかけました。

食前感謝は、前原末子Y,sです。今温暖化が問題になっている、今後の世の中が心配ですが、今日私達は美味しい食事を頂けることの幸せに感謝して、いただきます。メニューは(人参とこしひかりのスープ・鶏肉のパルメザン風味トマトソース・モカパハロア)

卓話は、7月にワイズに復帰された、秋田敬Y,sです。まずは自己紹介から。家族構成と、ビックリするほどの役職の数と趣味で、ご家族の協力と、秋田ワイズのパワーに唯々感嘆しました。その後で、「アストロファーム小山」として内閣府主導による宇宙開発利用加速化戦略プログラムに参画している方々のお話でした。小山町須走の地で、「宇宙の有望株を育成するファームをつくる！」そんな壮大な計画を小山町の自然の中で行われていることを知る、貴重なお話でした。卓話謝礼はスマイルしてくださいました。会長の、「私達の未来の子供の誰かが携わっているかもしれませんね。」で閉会点鐘。



秋田Y,sによる卓話



秋田Y,sと杉山会長



11月お誕生日の皆さん

## 由比本陣公園 東海道広重美術館

山本 光子

江戸時代の人気浮世絵師、歌川広重の作品をたくさん所有している美術館です。

江戸時代には、木版の技術を使った浮世絵がたくさん作られました。

浮世とは、人々が生きている世の中の事で、風景や歌舞伎役者など当時の暮らしや文化流行などが描かれている。広重の日本橋から京までの風景を描いた東海道五十三次は、その時代が良くわかる楽しいものです。

現在の静岡市から藤枝市にかけて宿場や峠がたくさん登場しています。

東海道16番目の由比宿は、海沿いの茶屋の様子、名物はサザエのつぼ焼きかも。

東海道20番目は、丸子宿、とろろ汁を食べる2人の旅人。そして宇津ノ谷峠の茶屋では、十団子が名物。このエリアには、二つの峠と八つの宿場があり、内3枚に茶屋の様子が描かれています。旅する時、茶屋の存在はとても重要で、疲れた体を休め、楽しいおしゃべりと美味しい食べ物は、何よりの御馳走だったのでしょね。

東海道22番目は藤枝宿、問屋場の前で馬から荷物を降ろして、新しい馬に積み替えている様子が描かれています。1600年関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、東海道の整備に取りかかる。

江戸から京都まで53の宿場を置き、重要な書状や荷物をリレー形式で運ぶための「宿駅伝馬制」を設け、又各宿場に「問屋場」と呼ばれる施設を作り荷物の受け取りと、次の宿場へ運ぶ為の人や馬を手配した。

藤枝宿にはその様子が細かく描かれ、何やら一生懸命立ち働く姿は楽しそうにも見えます。

浮世絵が描く東海道は、人々にとって憧れとなり、宿場町や峠を訪れ旅を楽しむようになったとか。情報が少なかった時代、旅のガイドブックだったかもしれません。またこの時代、庶民の移動手段は徒歩、一步一步踏みしめて歩く。美しい風景、美味しい名物、人との出会い、何事もゆっくり進んでいく。現代は、スピーディーで快適ですが昔に比べ何か足りない気がする。それは忍耐と達成感？不便さの中に何か充実したものが、あるような気がしました。



東海道五拾三次之内 丸子



美人風俗合  
江戸新吉原